独立行政法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC)

東日本大震災緊急調査報告会

緊急調査の成果と今後の展望



海洋研究開発機構による東日本大震災 緊急調査の概要

- ・東日本大震災緊急調査について
- ・東日本大震災緊急調査における機構船舶 等の運用について

緊急調査内容とその結果

- ・緊急調査から見えてきた巨大変動とその 発生メカニズム
- ・緊急調査から見えてきた深海底および底 層水における化学・生物環境擾乱とその インパクト
- ・福島第一原子力発電所からの放射性物質 の海洋での挙動 ー「みらい」 物質循環研究 航海でわかったことー

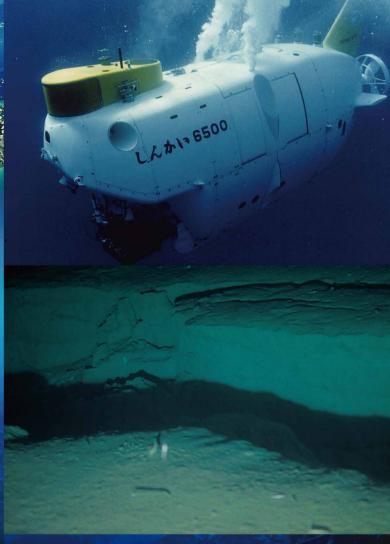
結果を踏まえた今後の取り組みと社会へ の貢献

- ・JAMSTEC の地震津波減災研究の取り 組み -研究推進と情報発信のあり方-
- ・地震後の海洋生態系を観つづける -漁業 復興への貢献と深海生態系モニタリング-
- ・福島第一原子力発電所からの放射性物質 の海洋拡散シミュレーション

日時: 平成23年 **11**月 **20**日(日) 10:30~17:30(開場 10:00)

場所:秋葉原コンベンションホール

東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル2F(JR 秋葉原駅 徒歩1分) (参加費無料、参加申込み不要)



お問合せ:独立行政法人海洋研究開発機構 事業推進部推進課

> TEL: 046-867-9230 E-mail: renkei@jamstec.go.jp

ホームページ: http://www.jamstec.go.jp



海洋研究開頻捲溝

独立行政法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)

東日本大震災 緊急調查報告会

緊急調査の成果と今後の展望

10:30

開催・来賓挨拶

第 1 部 ~ 海洋研究開発機構による東日本大震災緊急調査の概要 ~

10:40 東日本大震災緊急調査について

海洋研究開発機構 理事 平朝彦

11:20

東日本大震災緊急調査における機構船舶等の運用について

海洋工学センター 運航管理部 部長 田代 省三

第2部 ~ 緊急調査内容とその結果 ~

 緊急調査から見えてきた巨大変動とその発生メカニズム

地球内部ダイナミクス領域 海洋プレート活動研究プログラム プログラムディレクター 小平 秀一

ポスターセッション・休憩 (12:10~13:10)

緊急調査から見えてきた深海底および底層水における化学・生物環境擾乱とそのインパクト 海洋・極限環境生物圏領域深海・地殻内生物圏研究プログラムプログラムディレクター 高井研

福島第一原子力発電所からの放射性物質の海洋での挙動 - 「みらい」物質循環研究航海でわかったこと-

地球環境変動領域 物質循環研究プログラム プログラムディレクター 才野 敏郎

ポスターセッション・休憩 (14:30~15:25)

第3部~結果を踏まえた今後の取り組みと社会への貢献~

15:25 \(\)
17:25 JAMSTEC の地震津波減災研究の取り組み -研究推進と情報発信のあり方-

地震津波・防災研究プロジェクト プロジェクトリーダー 金田 義行

地震後の海洋生態系を観つづける -漁業復興への貢献と深海生態系モニタリング-

海洋・極限環境生物圏領域 海洋生物多様性研究プログラム チームリーダー 藤倉 克則

福島第一原子力発電所からの放射性物質の海洋拡散シミュレーション

地球環境変動領域 短期気候変動応用予測研究プログラム プログラムディレクター 升本 順夫

閉会挨拶

場 所:秋葉原コンベンションホール

東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル2F

アクセス: JR 秋葉原駅 徒歩1分

お問合せ:独立行政法人海洋研究開発機構 事業推進部推進課

T E L 046-867-9230 E-mail renkei@jamstec.go.jp

ホームページ http://www.jamstec.go.jp





獨立汗政法人



